平成２６年度　学校経営計画（高等学校版マニフェスト）

学校番号	学　　校　　名
２９	不破高等学校

学校教育目標	基礎学力、基本的生活習慣、共生力・協働力、自己決定力を身に付けることにより、地域に根ざし、地域に貢献できる人材の育成を目指します。	
＜ 教育指導の重点＞ 今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組、方策	達成度の判断、判定基準あるいは評価指標
１　生徒の実態や時代の変化に即した、活力ある学校経営の推進	①単位制のメリットを生かした５つの類型による教育課程を周知し、将来の進路希望に合った科目選択ができるようにする ②授業交流や教員交流等を通して、不破郡内の中学校との連携強化をする ③積極的な広報活動を推進し､学校の教育活動を地域社会等にアピールする	❶将来の進路希望に合った類型の選択 ❷入学生の５０％を不破郡内の中学校卒業者で占める ❸マスコミへの積極的な情報提供／ＨＰの充実／メール配信システムの活用
２　基礎･基本の定着と主体的な学習態度の育成	①本校における基礎学力の在り方を検証し､達成感や成就感を得させるとともに基礎的・基本的事項の確実な定着を図る ②基礎･基本を踏まえた上で教えて考えさせる授業の工夫に取り組む ③適切な評価の工夫に取り組む	❶基礎学力の充実及び学習意欲の喚起／定期考査の平均得点５０～６０点の実現 ❷教科の枠を越えた研究授業の実施、本時のねらいの明確化／単位未履修者の減少 ❸評価の可視化の取組み、加点評価等の実施
３　基本的生活習慣を確立し、生命の安全に努め、互いの人権を尊重し､規律ある学校づくりの推進	①家庭との連携を密にして、全職員の共通理解・共通行動のもと、身だしなみ、遅刻、授業規律、交通ルール等の規範を遵守する態度を育むとともに、自己指導能力の育成に努める ②共感的な生徒理解に努め、いじめ、不登校、問題行動等の未然防止・早期発見・迅速な対応に努める ③自己肯定感を高め、地域社会の一員としての自覚を深めさせ、責任と節度ある態度を育成に努める	❶校則に合った身なり／遅刻者数は前年度比３割減／授業規律に沿ったわかる授業実践／下校・交通安全指導を通したマナー向上 ❷迷惑調査の実施による評価／相談室・保健室利用状況の分析と検証 ❸部活動の一層の活性化／ＭＳリーダーズ活動／ボランティア活動の一層の充実と広報との連携
４　進路目標の実現のため学力の定着と対人関係能力(コミュニケーション能力）の育成	①□総合的な学習の時間（不破スピリットタイム＝ＦＳＴ）を柱としたキャリア教育を推進し、進路に対する意識レベルの向上に努める ②就職希望者への積極的な支援に努める ③４年制大学進学実績の向上を目指す	❶ＦＳＴの充実、キャリア教育アドバイザーの活用、インターンシップの推進 ❷ハローワークとの連携、キャリア教育アドバイザーの活用面接・小論文指導を通して内定率１００％の達成 ❸補習、模試事前事後指導、個人懇談の充実